

2026年1月 検針分のLPガス料金のお知らせ

日頃から弊社のご利用いただきまして厚くお礼申し上げます。
さて、原料費調整制度(2021年9月より改定)に基づき、従量料金単価を調整させていただきます。

1. 原料費調整額の算定に用いる原料価格

- ① 基準平均原料価格 61,560 円
② 実績平均原料価格 81,370 円

【実績平均原料価格の算定根拠】

中東産原料価格(CP)	2025年11月	475.0 (\$/t)	2025年11月	為替レート(TTS)	152.30 (円/\$)
	2025年12月	495.0 (\$/t)	2025年12月	米国産物流経費	105.00 (\$/t)
	2ヶ月平均	485.0 (\$/t)	2025年12月	輸送運賃	9,700 (円/t)
米国産原料価格(MB)	2025年11月	332.0 (\$/t)	※JGE 中東フレート		

※中東産原料を7割 米国産原料を3割で算定いたします

$$\begin{aligned} \text{実績平均原料価格} &= \text{CP} \times \text{TTS} \times 0.70 + (\text{MB} + \text{米国産物流経費}) \times \text{TTS} \times 0.30 + \text{輸送運賃} \\ &= 485.0 \times 152.30 \times 0.7 + (332.0 + 105.00) \times 152.30 \times 0.3 + 9,700 \\ &\doteq 81,370 \text{ (円/t)} \end{aligned}$$

2. 原料価格変動額の算定

$$\begin{aligned} \text{原料価格変動額(100円未満切り捨て)} &= \text{実績平均原料価格} - \text{基準平均原料価格} \\ \text{今月の原料価格変動額} &= 81,370 - 61,560 = 19,810 \rightarrow 19,800 \text{ 円} \end{aligned}$$

3. 従量料金単価調整額の算定

原料価格変動額100円につき従量料金単価を1立方メートル(m³)あたり0.204円調整いたします。

$$\frac{0.204 \times 19800}{100} \times 110\% = 44.4312 \doteq 44.43 \text{ 円}$$

4. 調整単位料金の算定

料金表の基準ガス料金に原料費調整額を加算してガス料金を算定させていただきます。

5. 原料費調整前の基準ガス料金表

使用量区分	基本料金(円)	単位料金(円)
0.0m ³ ～5.0m ³ まで	2,200.00	715.00
5.1m ³ ～10.0m ³ まで	2,585.00	638.00
10.1m ³ ～20.0m ³ まで	3,355.00	561.00
20.1m ³ ～30.0m ³ まで	4,895.00	484.00
30.0m ³ を超える場合	7,205.00	407.00

6. 原料費調整後のガス料金表 (2026年1月 検針分)

使用量区分	基本料金(円)	単位料金(円)
0.0m ³ ～5.0m ³ まで	2,200.00	759.43
5.1m ³ ～10.0m ³ まで	2,585.00	682.43
10.1m ³ ～20.0m ³ まで	3,355.00	605.43
20.1m ³ ～30.0m ³ まで	4,895.00	528.43
30.0m ³ を超える場合	7,205.00	451.43

LPガスご利用料金(参考)

使用量(m ³)	基準ガス料金(円)	調整後の従量料金(円)	調整後ガス料金(円)
1	2,200.00	759.43	2,959
5	2,200.00	3,797.15	5,997
10	2,585.00	6,824.30	9,409
15	3,355.00	9,081.45	12,436
20	3,355.00	12,108.60	15,463
25	4,895.00	13,210.75	18,105
30	4,895.00	15,852.90	20,747
35	7,205.00	15,800.05	23,005
40	7,205.00	18,057.20	25,262
45	7,205.00	20,314.35	27,519
50	7,205.00	22,571.50	29,776

※ガス料金は全て税込表示となっております。

2026年2月 検針分のLPガス料金のお知らせ

日頃から弊社のガスをご利用いただきまして厚くお礼申し上げます。
さて、原料費調整制度(2021年9月より改定)に基づき、従量料金単価を調整させていただきます。

1. 原料費調整額の算定に用いる原料価格

- ① 基準平均原料価格 **61,560** 円
② 実績平均原料価格 **84,720** 円

【実績平均原料価格の算定根拠】

中東産原料価格(CP)	2025年12月	495.0 (\$/t)	2025年12月	為替レート(TTS)	156.20 (円/\$)
	2026年1月	525.0 (\$/t)	2026年1月	米国産物流経費	105.00 (\$/t)
	2ヶ月平均	510.0 (\$/t)	2026年1月	輸送運賃	9,600 (円/t)
米国産原料価格(MB)	2025年12月	308.0 (\$/t)	※JGE 中東フレート		

※中東産原料を7割 米国産原料を3割で算定いたします

$$\begin{aligned} \text{実績平均原料価格} &= \text{CP} \times \text{TTS} \times 0.70 + (\text{MB} + \text{米国産物流経費}) \times \text{TTS} \times 0.30 + \text{輸送運賃} \\ &= 510.0 \times 156.20 \times 0.7 + (308.0 + 105.00) \times 156.20 \times 0.3 + 9,600 \\ &= \mathbf{84,720} \text{ (円/t)} \end{aligned}$$

2. 原料価格変動額の算定

$$\begin{aligned} \text{原料価格変動額(100円未満切り捨て)} &= \text{実績平均原料価格} - \text{基準平均原料価格} \\ \text{今月の原料価格変動額} &= 84,720 - 61,560 = 23,160 \rightarrow \mathbf{23,100} \text{ 円} \end{aligned}$$

3. 従量料金単価調整額の算定

原料価格変動額100円につき従量料金単価を1立方メートル(m³)あたり0.204円調整いたします。

$$\frac{0.204 \times 23100}{100} \times 110\% = 51.8364 \approx \mathbf{51.83} \text{ 円}$$

4. 調整単位料金の算定

料金表の基準ガス料金に原料費調整額を加算してガス料金を算定させていただきます。

5. 原料費調整前の基準ガス料金表

使用量区分	基本料金(円)	単位料金(円)
0.0m ³ ~5.0m ³ まで	2,200.00	715.00
5.1m ³ ~10.0m ³ まで	2,585.00	638.00
10.1m ³ ~20.0m ³ まで	3,355.00	561.00
20.1m ³ ~30.0m ³ まで	4,895.00	484.00
30.0m ³ を超える場合	7,205.00	407.00

6. 原料費調整後のガス料金表 (2026年2月 検針分)

使用量区分	基本料金(円)	単位料金(円)
0.0m ³ ~5.0m ³ まで	2,200.00	766.83
5.1m ³ ~10.0m ³ まで	2,585.00	689.83
10.1m ³ ~20.0m ³ まで	3,355.00	612.83
20.1m ³ ~30.0m ³ まで	4,895.00	535.83
30.0m ³ を超える場合	7,205.00	458.83

LPガスご利用料金(参考)

使用量(m ³)	基準ガス料金(円)	調整後の従量料金(円)	調整後ガス料金(円)
1	2,200.00	766.83	2,966
5	2,200.00	3,834.15	6,034
10	2,585.00	6,898.30	9,483
15	3,355.00	9,192.45	12,547
20	3,355.00	12,256.60	15,611
25	4,895.00	13,395.75	18,290
30	4,895.00	16,074.90	20,969
35	7,205.00	16,059.05	23,264
40	7,205.00	18,353.20	25,558
45	7,205.00	20,647.35	27,852
50	7,205.00	22,941.50	30,146

※ガス料金は全て税込表示となっております。

2026年3月 検針分のLPガス料金のお知らせ

日頃から弊社のガスをご利用いただきまして厚くお礼申し上げます。
さて、原料費調整制度(2021年9月より改定)に基づき、従量料金単価を調整させていただきます。

1. 原料費調整額の算定に用いる原料価格

- ① 基準平均原料価格 61,560 円
② 実績平均原料価格 89,240 円

【実績平均原料価格の算定根拠】

中東産原料価格(CP)	2026年1月	525.0 (\$/t)	2026年1月	為替レート(TTS)	156.95 (円/\$)
	2026年2月	545.0 (\$/t)	2026年2月	米国産物流経費	105.00 (\$/t)
	2ヶ月平均	535.0 (\$/t)	2026年2月	輸送運賃	9,700 (円/t)
米国産原料価格(MB)	2026年1月	336.0 (\$/t)	※JGE 中東フレート		

※中東産原料を7割 米国産原料を3割で算定いたします

$$\begin{aligned} \text{実績平均原料価格} &= \text{CP} \times \text{TTS} \times 0.70 + (\text{MB} + \text{米国産物流経費}) \times \text{TTS} \times 0.30 + \text{輸送運賃} \\ &= 535.0 \times 156.95 \times 0.7 + (336.0 + 105.00) \times 156.95 \times 0.3 + 9,700 \\ &\doteq \mathbf{89,240} \text{ (円/t)} \end{aligned}$$

2. 原料価格変動額の算定

$$\begin{aligned} \text{原料価格変動額(100円未満切り捨て)} &= \text{実績平均原料価格} - \text{基準平均原料価格} \\ \text{今月の原料価格変動額} &= 89,240 - 61,560 = 27,680 \rightarrow \mathbf{27,600} \text{ 円} \end{aligned}$$

3. 従量料金単価調整額の算定

原料価格変動額100円につき従量料金単価を1立方メートル(m³)あたり0.204円調整いたします。

$$\frac{0.204 \times 27600}{100} \times 110\% = 61.9344 \doteq \mathbf{61.93} \text{ 円}$$

4. 調整単位料金の算定

料金表の基準ガス料金に原料費調整額を加算してガス料金を算定させていただきます。

5. 原料費調整前の基準ガス料金表

使用量区分	基本料金(円)	単位料金(円)
0.0m ³ ～5.0m ³ まで	2,200.00	715.00
5.1m ³ ～10.0m ³ まで	2,585.00	638.00
10.1m ³ ～20.0m ³ まで	3,355.00	561.00
20.1m ³ ～30.0m ³ まで	4,895.00	484.00
30.0m ³ を超える場合	7,205.00	407.00

6. 原料費調整後のガス料金表 (2026年3月 検針分)

使用量区分	基本料金(円)	単位料金(円)
0.0m ³ ～5.0m ³ まで	2,200.00	776.93
5.1m ³ ～10.0m ³ まで	2,585.00	699.93
10.1m ³ ～20.0m ³ まで	3,355.00	622.93
20.1m ³ ～30.0m ³ まで	4,895.00	545.93
30.0m ³ を超える場合	7,205.00	468.93

LPガスご利用料金(参考)

使用量(m ³)	基準ガス料金(円)	調整後の従量料金(円)	調整後ガス料金(円)
1	2,200.00	776.93	2,976
5	2,200.00	3,884.65	6,084
10	2,585.00	6,999.30	9,584
15	3,355.00	9,343.95	12,698
20	3,355.00	12,458.60	15,813
25	4,895.00	13,648.25	18,543
30	4,895.00	16,377.90	21,272
35	7,205.00	16,412.55	23,617
40	7,205.00	18,757.20	25,962
45	7,205.00	21,101.85	28,306
50	7,205.00	23,446.50	30,651

※ガス料金は全て税込表示となっております。